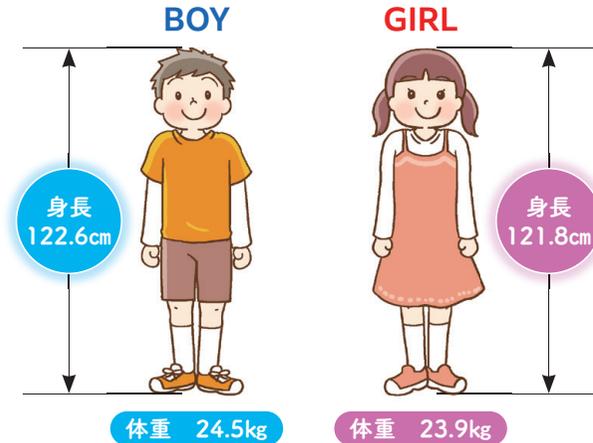


2年生の「心と体」データ集

2023年版

1 身長・体重

令和3年度の文部科学省「学校保健統計調査」によると、身長は平均値は平成6年度から13年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向にあります。体重の平均値は平成18年度あたりからほぼ横ばいとなっています。



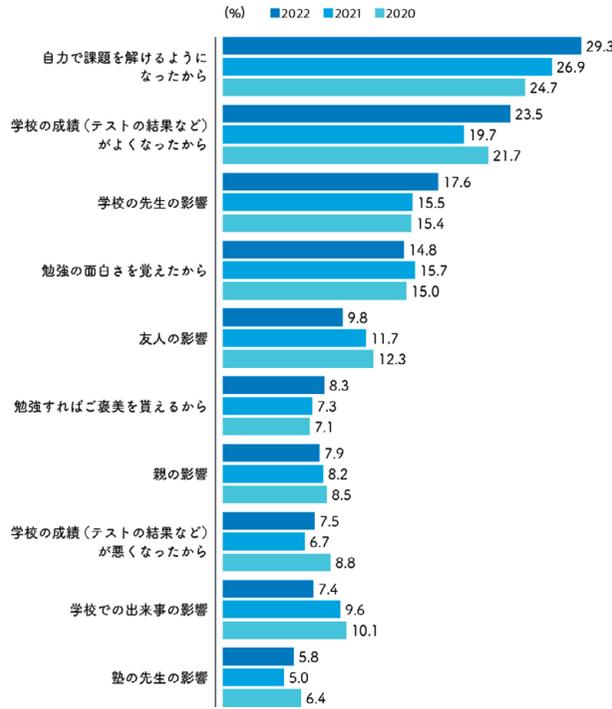
文部科学省「学校保健統計調査」(令和3年度)

2 起床時間・睡眠時間

学研教育総合研究所が2022年9月に発表した「小学生白書Web版」小学生の日常生活・学習に関する調査によると、2年生の平均起床時間は6時35分であり、この起床時間は学年が上がってもほとんど変化がありません。一方、就寝時間に関しての2年生の平均は21時29分で、学年が上がるにつれて顕著に遅くなる傾向も例年通りとなります。

3 子供が家庭学習に熱心に取り組むようになるきっかけ

子供が家庭学習に熱心に取り組むようになるきっかけについて、最も多かった回答は「自力で課題を解けるようになったから」が29.3%となり、自学自習によるモチベーション向上効果はさらに増大しています。次に「学校の成績(テストの結果など)がよかったから」が23.5%、「学校の先生の影響」17.6%と続きます。

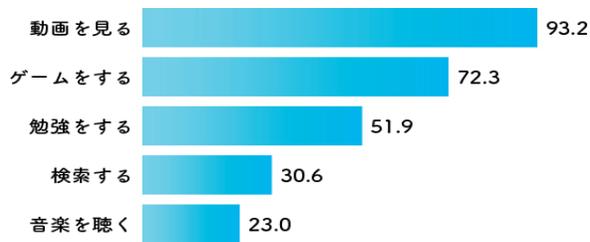


公文教育研究会が2022年12月、小学校1～3年生の子供がいる世帯の母親1,000人、父親800人を対象に実施した「家庭学習についての調査」

4 インターネット

低学年が「利用しているインターネット機器」は多い順にテレビ、パソコン、タブレット、ゲーム機で(複数回答)、「インターネット利用内容」は「動画視聴」と「ゲーム」がかなりの割合を占めています。次いで「勉強をする」が続きます。1年生からの変化としては特に「勉強をする」の割合が倍増しており、家庭での学習にインターネットを活用している様子うかがえます。

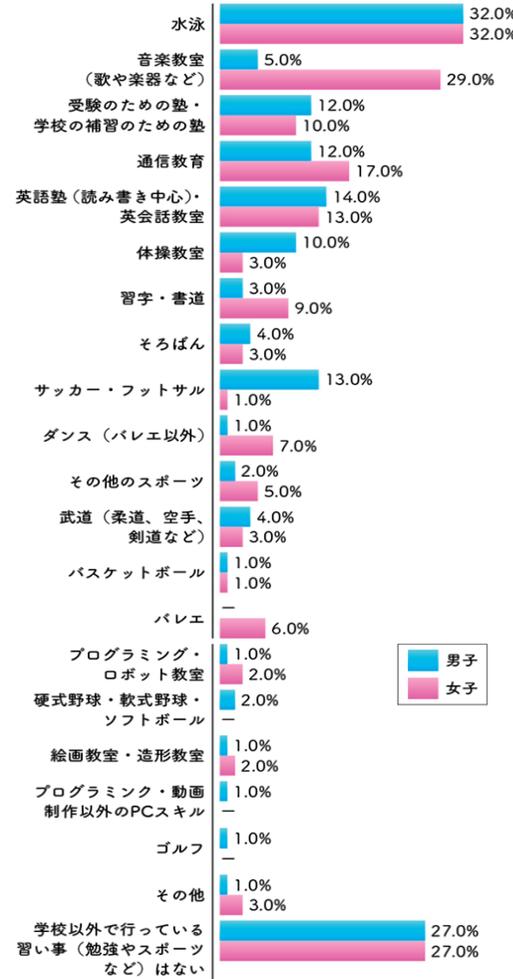
■子供のインターネットの利用内容(%) 7歳



内閣府「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」

5 習い事

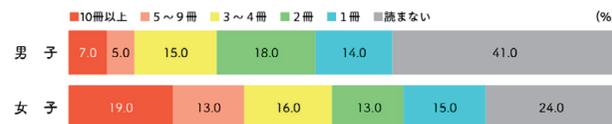
2年生の習い事では男女とも1年生と変わらず水泳が一番人気です。2位以下は男の子が「サッカー・フットサル」、女の子が「音楽教室」と続きます。ただし、ここ数年、「習い事なし」の割合は上昇傾向にあります。



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

6 読書量

2年生はどのくらい読書しているのでしょうか? 1か月の平均読書量は2.9冊。調査を始めた2014年以降、例外もありつつもほぼ毎年減少している月の読書量は、今回も最低冊数を更新しています。10冊以上読む子供の割合は13.0%となった一方、1冊も「読まない」子供の割合は32.5%となり、調査史上初の30%超えとなり、読書量の低減が明らかになっています。



学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

7 おこづかい

2年生が自由に使える毎月のおこづかいの金額はどのくらいでしょうか? 平均では239.3円となり過去3年の平均値を下回ることとなりました。ただし、7割近くがまだ「もらっていない」と回答しています。

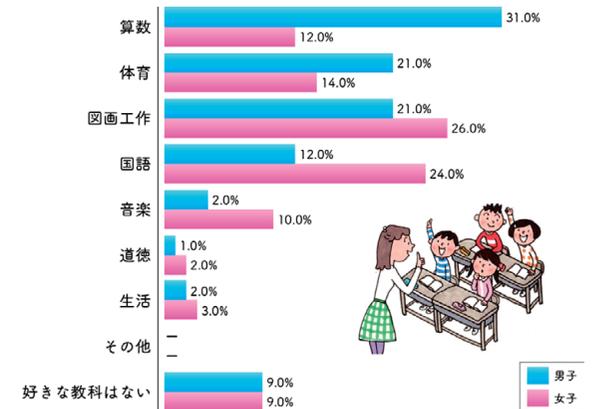


学研教育総合研究所 小学生白書(2022)

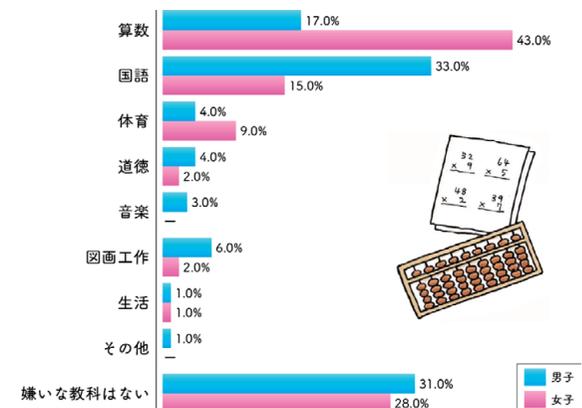
8 好きな教科・嫌いな教科

男女で差はあるものの、2年生全体では図画工作が「好き」で1位、算数が「嫌い」で1位となっています。女の子に関しては一番好きな教科は図画工作・国語がほぼ同率で多く、嫌いな教科では算数がダントツのトップとなっています。男の子は好きな教科は算数、嫌いな教科は国語である割合が高く、国語に対する苦手意識がうかがえます。特に国語を苦手とする回答が全学年で一番多かったのが2年生です。

■好きな教科



■嫌いな教科



学研教育総合研究所「小学生白書Web版」